

筑紫女学園報

No. 105

2023 SEPTEMBER
令和5(2023)年9月30日

REPORT



Special Issue

特集 [筑紫女学園大学 教育最前線]

筑紫女学園新理事長×筑紫女学園大学新学長 対談

- 筑紫女学園第2期中期計画「筑女プラン2028」発表
- 高等学校/進路状況報告
- 決算報告
- 大学/就職・進路状況
教員採用試験・国家試験合格状況
- スポーツ実績報告
- 卒業生インタビュー
- 人事
- 公開講座
- 法海(こころに響くことば)

その教育 しなやかで、ゆるぎない。
学校法人 筑紫女学園

<https://www.chikushi.ac.jp>

筑紫女学園





みなみ ひろふみ

南 博文(筑紫女学園大学学長)

元九州大学教育学部長、九州大学大学院統合新領域学府長や米国ニューヨーク市立大学客員教授などを歴任。2023年、学長に就任。

Special Issue 筑紫女学園大学 教育最前線

「仏教精神×女子教育」の 基本を引き継ぎ、 新たな筑女をつくっていく

今年度から就任した柴田弘司理事長と南博文学長。
2人の目に映る筑女の「今」、そしてこれから描く「未来」について、
熱く語り合っていました。

**先達が築き上げた
歴史を守りつつ
新しい風を吹き込む存在に**

柴田: 私は僧侶でもあるので、筑女のことは昔からよく知っています。以前から太宰府キャンパスや警固キャンパスに訪れるたび、古き良き文化と伝統を継承しながらも、これからの新しい社会に即応した女子教育の環境が構築されていることに感銘を受けていました。筑女の歴史は、創立者であり、初代校長の水月哲英氏が1900年にサンフランシスコを訪れた際、アメリカと日本の女性の地位の差を見て驚いたことから始まります。日本の女性には知識や技能、教養など全てにおいてアメリカと大きな差がある—その事実を目の当たり



しばた こうじ
柴田 弘司 (筑紫女学園理事長)
高校教諭を経て、浄土真宗本願寺派 福岡教区布教団副団長布教使として布教伝道に従事。2023年、理事長に就任。

にした水月氏は、女子教育の重要性を痛感し、教育環境を整えることに生涯を捧げようと誓ったのです。それから110年以上にわたり、仏教精神を軸にした浄土真宗のみ教を基に、筑女は女子教育をずっと貫いています。世界が男性社会であると標榜された時代においても「女性の力が大切になる」との思いを強く持ち続けてきたのです。水月氏には先見の明があったのだと思いますし、水月氏を含めた先人の方々が立ち上がってくださったからこそ、今日の筑女があります。

南: そうした思いは「自律・和平・感恩」の建学の精神にも表れていますよね。まさに、仏教の中に学園の根幹があるというのをひしひしと感じます。筑女が大切にしている考え方は110年以上の時を経ても揺らぐどころか、重

要性は増すばかりだと改めて思います。また、筑女は学ぶ環境も非常に良いですね。特に太宰府のキャンパスは都心から少し離れ、太宰府の街並みと宝満山を見晴らす眺めの良い丘の上にあります。規模もちょうどよく、キャンパスは両手で包まれているような形を成していてどこか安心感があるのです。今後も学生たちが伸び伸びと育つ居場所であり続けることを願うばかりです。

柴田: 筑女がこれまでの歴史の中で築いてきたこれらの魅力はそのまま維持したいと思っていますが、一方で、新しく就任した私たちがからこそできることもあると思います。私も南学長も、歴代の理事長や学長と比べると若い。正直に申し上げると、任命を受けた際にはありがたく思う一方で「なぜ最年少の私が」と、

驚きでいっぱいでした。

南: 私も同感です。

柴田: そんな私たちに期待されているのは、機動性や即断力、柔軟性や創造性ではないかと思います。私たちの力で学園をさらに明るく軽やかな雰囲気にしていきたいですし、学生、生徒、園児たちはもちろんのこと、保護者の方やステークホルダーの皆さんにもそう思われるような変化をこれからもたらししていきたいですね。南学長は、どう考えていますか。

南: 私は筑女の魅力に触れてまだ日は浅いのですが、毎日発見の連続なんです。最も驚いたのは、教職員も学生も、人間的な温かさに満ちていて慈愛を感じる点。大学では「あなたの好きを大切に」というメッセージを打ち出している通り、さまざまな学びがある中で、自分



にぴったりくるものを見つけていこうという自由さを感じます。それが、建学の精神である「自律・和平・感恩」の第一歩である「自律」にもつながっていくのではないのでしょうか。柴田理事長がおっしゃるように、これまで培われてきた仏教精神と女性性という“筑女スピリット”はしっかりと継承しつつ、新たな視点でまだ眠っている魅力を引き出すことも、私たちの役目ではないかと思っています。

仏教にも心理学にも通ずる「他者と協力し合う」ことの大切さ

南:最近ChatGPTの登場などの変化を受け、大学教育の現場も変わりつつあります。こうした時代の風を積極的に取り入れる姿勢は、引き続き大事にしたいですね。伝統は守りつつ新しさを生かしていくバランスは、今後重要になるでしょう。私は、大学の教職員たちによく「15%変わるう」と伝えているんです。

柴田:100%ではなく、15%ですか。

南:はい。どんなに変わる必要があったとしても、全て変えてしまったらアイデンティティがなくなってしまいます。いきなり大きく転換するのではなく、少しだけ新しい習慣を取り入れてみたり、未知の技術に触れたり、最初は小さな変化で十分だと思うのです。大切なのは、その「姿勢」です。

柴田:学園としても、ここ数年は「新しい社会に即応した女子教育」を打ち出しています。私は過去に教員として工業高校に勤めていたことがあります。もう数十年前の話にはなりませんが、当時は情報技術や建築の分野で働く女性はほとんどいませんでした。ところが昨今は一人、また一人……と、少しずつその分野で頭角を現す女性が増えてきているのを感じます。以前、久しぶりに工業高校を訪ねたとき

には女子生徒が増えていて驚いたものです。まさに、社会全体が変わってきている証拠だと思っています。筑女で育つ皆さんには、ぜひそんな社会を率先してつくっていただける存在になってほしいと願っています。実際、これまでは男性が大多数だった医療や建築の現場で活躍している卒業生もたくさんいますから。

南:筑女で学んだ自信と誇りを糧に、社会の中で自分の居場所を見つけてほしいですね。

柴田:お釈迦様が説かれた『仏説阿弥陀経』に「青色青光 黄色黄光 赤色赤光 白色白光」という経文の一節があります。お浄土に咲く蓮の花はそれぞれの色に光り輝き、美しくその光を放っています。それでいて他をささぎるのではなく、それぞれがそれぞれの色をより際立たせ合いながら共に彩り輝く姿を説いている有名な経文です。筑女の皆さんにも、自分自身を磨き、輝かせ、それを周りにも伝えていけるような存在になってほしい。そうすればこの世界は良い方向に向かうと、私は信じています。そのためにもまずは近くにいる他者と協力し、志を一つにし、共に歩み、導くことができるような人となれるよう指導していきたいですね。

南:新しい技術が進み、機械やAIがさまざまな仕事をやってくれる時代だからこそ、人間性の重要性はさらに増していると思います。今こそ、仏教精神や人に寄り添う気持ちが大事なときです。私の専門分野である心理学では、人間が大きな脳を持つのは「他者と相互理解を深め、協調して活動していくため」「利他性・社会性を体現するため」という説があります。誰か一人が世界や時代を大きく変えていくのではなく、周りを取り合い、少しずつみんなで社会を変えていくことが、今の時代に求められているように感じますね。

柴田:本当にその通りです。南学長のような考えを持つ方に就任していただけて良かったと、心から思います。今の社会に合わせた働き

方を目指すのではなく、他者と協力し、新しい社会をつくり出す力を持つ女性をたくさん輩出していくこそ、私たちの使命ですね。

筑女で学ぶことで自己を肯定する気持ちを強く

南:周りに信頼され社会を良くしていく一員になる以前に、自己肯定感を強く持つことも重要だと考えます。ずばり言ってしまうと、日本人の多くは自己肯定感が低い。これは、日本教育の課題だと長らくいわれています。しかし建学の精神である「自律・和平・感恩」を大事にすることでそれらも自然と高まっていくのではないのでしょうか。人は、一人では生きていけません。つまり、自分だけでは自己を肯定する力はどうしたって育まれないのです。だからこそ、仲間と支え合い、互いを認め合う環境に身を置くことで自然と自己を肯定する気持ちも強くなっていくのではないかと考えます。自分に対して、周りに対して、認めないことには“生きるエネルギー”は湧いてこないと思うのです。建学の精神である「自律」とは、自分が周囲の人々によって生かされていることを自覚し、その自覚を基礎に、自らの人生を生きることを指しています。つまり、自律の出発点には「自己肯定感を高めること」が欠かせないというわけです。大学の学生の中には教員を目指す人も多いので、自己肯定感を高く持った彼女たちが教育現場でもそうした種を蒔き、一人でも多くの子供たちに「自律・和平・感恩」を伝えていけたらこれほどうれしいことはないですね。

柴田:私たちはまだ数回しか顔を合わせていませんが、南学長とは考えが近く非常に頼もしく感じます。「南無阿弥陀仏」と称えると、一般の方々はそのまじないや、願いを叶えてもらうために称えていると思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、そうではありません。



せん。「あなたはそのままでいいのですよ」という阿弥陀様から私に向けて喚びかけてくださっている喚び声なのです。私はお念仏すると「あなたを決して見放しはしませんよ。そのままのあなたにこの弥陀はつねに寄り添っていますからね」と阿弥陀様から寄り添われている心地に安堵します。学生たちには是非とも、自分はさまざまな恵みの中に生かされていると感じ、大きなはたらきの中に抱かれ生きている命であることをよこび感謝する、感恩の念いをもち続けてほしいものです。すると、他者をも受け入れられるようになり、互いに尊重し合う穏やかな世界がやってくる。まさに、筑女の建学の精神“そのもの”です。先達が築きあげた仏教の精神は、令和の時代においても私たちに生きるヒントを与えてくれるのです。

教育改革を進め 女性の地位向上や成長を後押し

柴田: 学生、生徒、園児に良い教育を届けるのは各教育機関のプロフェッショナルが尽力してくれているので、私は理事長としてより大きな視野を持って筑女のために力を尽くしていきたいと考えています。昨今は少子化が進み、入学者数は減少の傾向にあります。学校は経営も大事ですから、満遍なく良い教育を行き渡らせて維持していくためにも、対策は必要だと強く感じています。

南: まさに少子化は学校にとっても大きな課題の一つですね。筑女が選ばれる学校になるための対策は確かに必要でしょう。

柴田: 今からの時代は経験や知識よりも臨機応変さや思考力が問われると考えます。そこで筑女では、幼稚園、中高、大学、それぞれの現場でICT教育を導入しました。こうした最先端の技術に、昔から変わらない仏教に基づいた人間教育を掛け合わせることでこれからの



時代を生き抜いていける女性たちを輩出していけるように注力しているところです。また、学んだことを実践の現場で生かしていけるよう、体験することも大切にしていきたいと思っています。もちろん一朝一夕に結果が出るわけはありませんが、数年後に大きな花が開くことを願っています。

南: 学びと実践の相互作用を高めることは大学でも重要視しています。そのため、現在は学部学科の再編を進めているところです。例えば、筑女は人文社会系の学部学科しかなく、理系分野はありません。しかし、時代の流れ的にはデータサイエンスのような「文理融合」の学問に目を向けることも必要です。AI技術が大きな発展を続けているとはいえ、コンピュータが何でも解決するわけではありません。数字だけを見るのではなく「なぜそんな結果が出たのか」と、背景を考え、最適解を見出すことは人間にしかできないのです。そうした「読み解く力」を持つ学生を育ていくことも、今後は重要になってくると思います。

柴田: 技術革新が進む世の中に対し「AIに全て奪われる」というようなことを言う人もいますが、むしろAIの技術が発展することでさらに人間性や仏教精神の受容性が増していることを痛感する日々です。

筑女のDNAを世界へ！ 学びを生かして 人生を豊かにしてほしい

南: また、大学は国際化もさらに進めていく予定です。学生の留学先や研修先をより充実させることはもちろん、海外からの学生も積極的に受け入れて相互に良い刺激を与え合える環境を目指しています。

柴田: それは非常に楽しみです。ぜひ、大学に限らず、中学生や高校生の皆さんにも広い

世界からたくさんの刺激と影響を受けてほしいですね。

南: そうですね。特に、大学がある太宰府は、国内はもとより世界各地からの訪問客が絶えず訪れるため、さまざまな言語が飛び交う街でもあります。つまり、国際的な環境がすでに身近にあるということですから、一人でも多くの学生に広い世界に触れてほしいのです。変わっていく世界の流れに適應するのではなく、むしろ、筑女から世界を変えていきたいと切に願っています。

柴田: そのためにも、筑女は仏教精神×女子教育の基本を大切にしながら、最新技術を取り入れて最高の学びの環境を届けていきたいと思っています。女性だからこそできること、女性だからこそつくれる世界を、卒業生たちの手でぜひ実現してほしいものです。また、筑女での学びを生かして自分の人生をより豊かにしてくれることを心から願っています。

南: 目まぐるしく変化していく時代ですが、決してそこに流されることなく、伝統を守りながらもオリジナリティを大切に、新たな筑女の歴史を紡いでいきたいものですね。

柴田: まさに「15%変わろう」ですね。

南: そうです。そして、学生の皆さんには“筑女のDNA”を自分自身にしっかり取り込み、ここでしかできない体験や成長をできるだけたくさんしてほしい。そのためには何でも全力で取り組むことが、新学長としての私の使命だと思っています。ぜひ、新しい筑女を皆さんに応援していただきたいです。

柴田: ありがたいことに理事長に就任してからというもの、初めての経験ばかりで毎日が新鮮です。今はとにかく「為すべきことを為す」のみ。私自身も、筑女の素晴らしい環境の中で、皆さんと一緒に成長していけたらと思っています。南学長と共に頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



📍 筑紫女学園第2期

～未来社会に貢献できる

少子化の進行により、学校経営を取り巻く環境は年々厳しさを増している中、デジタル化によるへと大きく変わろうとしています。このような環境変化を見据えながら、地域社会にとってなくてはならない「筑紫女学園第2期中期計画(筑女プラン2028)～未来社会に貢献できる魅

大学

1. 目指すべき教育ビジョン

**“学生の希望をはぐくみ、
多様な「幸せ」への入口となる大学”**

卒業生が生涯の幸せを築くと共に、未来社会の実現に貢献するための<寄り添う力>、<つながる力>、<踏み出す力>を育成します。そのために、学生一人ひとりが他者と協働しながら、新たな価値を創造する喜びを共有できるコミュニティ(筑女サンガ)を提供します。



2. 主な取組み

① 学部学科再編構想の策定と実行

- 長期的な将来予測のもと、社会と学生のニーズを踏まえた学部学科の再編構想(新学部を含む)を策定します。2023年度内を目途に構想案の方向性を策定し、早期の実現を目指します。



② 多様な国・地域との留学及び研修の活性化

- 海外の提携大学とより深く連携し、加えて、提携校を拡充していくことを目指します。具体的には、東南アジアの提携校の新規開拓や、海外留学・短期研修プログラムを充実させます。

③ キャリアセンター(仮称) 構想

- 現在行っているキャリア支援をより強化し、ICTを駆使した情報提供と綿密なサポート体制による卒業生の進路選択納得度100%の実現を目指すため、キャリアセンター(仮称)の新設を目指します。



中期計画(筑女プラン2028)

魅力ある学園を目指して～

オンライン教育の進展など、学校教育のあり方がSociety5.0の実現に向けた教育・人材育成はならない存在として、これからの社会にふさわしい魅力ある学園づくりを進めるため、2023年力ある学園を目指して～」を策定いたしました。

附属幼稚園

1.目指すべき教育ビジョン

「子どもが一番、子どもが真ん中、子どもに真っ直ぐ」を掲げ、自然を愛し、生き生きと活動する子どもを育成する幼稚園

遊ぶことは学ぶことを基本として、恵まれた自然を生かした体験的な活動を通じた学びを提供し、一人ひとりの子どものよさを伸ばします。同時に、保護者からさらに信頼される幼稚園となることを目指します。

2.主な取組み

①「見る」から「触れる」を目指したICT活用の促進

- 園児がICT教育に興味・関心を持つよう、「見る」活動から「子どもがタブレットを扱う」活動へと段階的に進め、遊びを発展させます。具体的には、園児(主に年長児)が電子黒板やタブレット、デジタルカメラなどの機器に触れ、発達段階に応じて簡単な操作ができるようになることを目指します。

②遊びを通じた外国人との交流や「触れる、まねる」英語活動の促進

- グローバル教育にスムーズに移行できるよう、幼児教育の段階から留学生や外国籍の保護者などを中心としたボランティアと遊びを通じた交流を行い、「触れる、まねる」英語活動を推進します。英語活動ボランティア登録者を各学年に1～2名程度配置し、英語活動ボランティアとの交流を通してゲームや歌、挨拶など英語に楽しく触れて、学べる環境を築いていきます。

③季節や学年に応じた食育の実施

- 季節や発達段階に合わせた食育を実施していきます。具体的には、各学年とも年間計画に基づいた栽培活動と育てた野菜を用いた食育を通して、食べ物のありがたさを知り、感謝の気持ちを持てるように促します。また、食品ロスの減少や感謝の言葉を伝えるなど、家庭との連携を密にした食育を推進します。



中学校・高等学校

1. 目指すべき教育ビジョン

**“自己に誇りを持ち、たくましくそしてしなやかに、
未来を切り拓くことのできる女性、
社会を変革できる女性を育成する学校”**

未来社会に向けて、世界中の多様な人々と協働する行動や思考パターンであるグローバルマインドセット、及びデジタルリテラシー、並びに創造性を身に付けさせます。同時に、アジアの女子教育の拠点化を目指すことで、他校にはない特色を出し、本校が「選ばれる学校」になることを目指します。

2. 主な取組み

① 未来型の女性育成プログラムの開発

- 未来型女性リーダー育成プログラムや未来型女性キャリアデザインを開発し、「自立した女性」、「個性豊かなパイオニア」、「社会を変革できる女性」の育成を目指します。

知性、創造力、コミュニケーション能力、多様な他者を認め合うことの豊かさを兼ね備えたバランスのとれた人間力を身に付けることが、これから訪れるsociety5.0を生き抜くために何よりも重要であると考え、「教え込む授業から自ら学び考える授業へ」「Teach Less, Learn More.」の理念の下、授業改革に取り組んでいます。一斉・一律の授業を減じ、ICTを活用して世界中の学びの資源に触れ、刺激を受けて、生徒たちがおもしろいと感じたことを主体的に学ぶ姿勢を大切にしています。授業でも探究活動でも、知る(学力)と創る(探究)の循環を生み出す、分野横断的な学びであるSTEAM教育(※1)の要素を取り入れ、「生徒が自走する学びのサイクル」の実現を目指しています。実際の現場に赴いて諸課題の現状を目の当たりにしたり、最前線で問題解決に取り組む社会人の姿に学んだりする機会を設け、さまざまな「志の種」を蒔いています。その一例として、今年の2月には、株式会社ドコモとの共催で世界的に活躍しているピアニストの角野隼斗氏を迎え、松尾圭子校長も交えてSTEAM教育についてのパネルディスカッションを実施し、多くの生徒が興味を持って「新たな価値を創造する」課題に取り組みました。

※1 科学・技術分野の経済的成長や革新・創造に特化する人材育成を目的とした、科学 (Science)、技術 (Technology)、工学 (Engineering)、芸術・リベラルアーツ (Art)、数学 (Mathematics) の5つの領域を対象とした理数教育に創造性教育を加えた教育理念



VRで古墳や仏像の内部を探索しよう!(中2「夏休み特別プログラム」:2023.7.28)



「STEAM的な思考で『鴻臚館』の歴史的意義を考えよう!」(中2社会科授業)

②アジアの女子教育の拠点化

- 他校に先駆けて東南アジアの女子留学生を積極的に受け入れる検討を開始し、海外の複数校と姉妹校・提携校協定を締結していく予定です。

そのため、女子校に魅力を感じている東南アジアの外国人生徒や外国人留学生向けに、英語版Webサイトの作成も進めています。また、変容するグローバル社会において未来を切り拓いていくことができるように、海外大学進学や留学のサポートの充実を図ります。



ベトナムの学校訪問(Phan Dinh Phung高校)



セブ島研修(英語研修)

③「古くて、新しい、ミライの学校」

- 2030年には労働人口が大量に不足すると予想されています。本校で学ぶ生徒たちがそのような社会を生き抜くために、今我々がなすべき教育とは何かを常に考えています。世界中どこであっても誰とでも仕事の成果を残すことができる人が持つ、特徴的な行動や思考である「グローバルマインドセット」や、デジタル社会において不可欠な「デジタルリテラシー」を身に付けることが重要であると考えています。そのために、ICT環境整備をさらに進め、「いかに学ぶか」という多様な教育ニーズに対応するために、デジタル社会における新たな教育プログラムに着手します。創立以来116年の間、「自立した女性」の育成を使命として掲げ、知性、創造力、コミュニケーション能力、そして多様な他者を認め合うことの豊かさを兼ね備えたバランスのとれた人間力を身に付け、新しい社会を創造したい、世の中を改革したいと思う、多様な生徒を学校が後押しし、「古くて、新しい、ミライの学校」を目指します。

現在、“Teach Less, Learn More.”のスローガンの下、個別最適な学び、効率的な学びとともに、志の種を蒔き、創造性を高める取組みを行っています。



在大阪オーストラリア総領事館による海外大学進学セミナー

法人本部事務局

1.目指すべき教育ビジョン

“地域社会の期待に応え、持続可能な学園づくり”

各学校が教育ニーズに適切に対応した特色ある教育プログラムを提供するため、安定的な財政基盤の確立を図ることを目指します。

2.主な取組み

①安定的な財政基盤の確立

- 安定的な財政基盤の確立のため、既存経費の見直しのほか、各学校の学生・生徒・園児募集に資する広報活動に取り組みます。また、多様な収入源の確保の取組みとして寄附金の獲得に向けた取組みを推進します。

②DXの積極的導入及びアウトソーシングの徹底

- これまで以上に業務効率化、働き方改革を進めるため、DX及びアウトソーシングの全体計画を策定します。まずは法人本部事務局所管業務である、財務会計・人事・給与等の業務についてDX及びアウトソーシングを推進するとともに、各設置校の業務について、DX及びアウトソーシングを実施、検証を行っていきます。

その教育 しなやかで、ゆるぎない。
学校法人 筑紫女学園

Point 1

医歯薬獣医及び看護に
170名合格!!

医学部医学科	21名	佐賀大3、愛媛大1、大分大1、熊本大1、琉球大1、福岡大5など
歯	10名	九州大1、九州歯科大1、福岡歯科大5、昭和大1、東京歯科大1、日本大1
薬	60名	九州大1、熊本大1、福岡大17、国際医療福祉大13、第一薬科大6、長崎国際大6、兵庫医科大3、神戸学院大2、崇城大2など
獣医	5名	帯広畜産大1、岡山理科大2、北里大2
看護	74名	鹿児島大1、熊本大1、山口大1、福岡県立大3、福岡国際医療福祉大6など

●過去5年の医歯薬獣医 及び看護の合格者数推移

医学部医学科、薬は過去5年でも最多の合格者数となりました。

入試年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
医学部医学科	13	10	7	15	21
歯	3	14	7	6	10
薬	41	48	48	53	60
獣医	7	1	1	0	5
看護	90	105	83	84	74
合計	154	178	146	158	170

Point 2

国公立・有名私立大学ともに、多数の合格者を輩出!!

国公立大学には、九州大、神戸大、東京大などの難関大をはじめ、前年の63名を大きく上回る86名が合格しました。九州・沖縄地区に限定すると、合計で62名が合格しており、国公立大合格者全体の70.2%(前年度79.0%)でした。そのほか、四国・中国地区に9名、関

西地区に6名、関東地区に5名、北海道地区に2名が合格しました。私立大学には、のべ793名が合格しました。首都圏では、早慶上理に9名(前年度10名)、MARCHに28名(前年度27名)が合格し、関西圏では関関同立に33名(前年度38名)が

合格しました。九州地区の私立大学には512名が合格し、私立大学合格者全体の64.5%(前年度63.9%)。特に、福岡県内の私立大学には496名が合格し、私立大学全体の62.5%(前年度61.5%)となりました。

▶令和5年度入試合格者数一覧表 (令和5年5月1日現在)

総合	【 関 東 】	日本赤十字九州国際看護大	同志社女子大	東京歯科大	福岡女学院大学短期大学部
国立大 65	横浜国立大 3	福岡看護大 11	同志社大 10	東京女子医科大 1	香蘭女子短期大 1
公立大 21	【 北 海 道 】	福岡工業大 7	明治国際医療大 11	東京女子大 2	西日本短期大 1
私立大 793	帯広畜産大 2	福岡国際医療福祉大 10	立命館大 11	東京造形大 5	福岡女子短期大 1
文部科学省管轄外	合計 65	福岡歯科大 5	龍谷大 13	東京電機大 1	合計 14
私立短大 14	公立大学	福岡女学院看護大 4	【 中 部 】	東京農業大 4	専門学校(看護・医療系)
専門学校	【 九 州 ・ 沖 縄 】	福岡女学院大 15	愛知医科大 1	東京薬科大 2	専門学校麻生リハビリテーション大学 1
(看護・医療系) 6	北九州市立大 4	福岡大 203	金城学院大 1	東京理科大 3	福岡健康・スポーツ専門学校 1
専門学校 14	九州歯科大 1	令和健康科学大 4	藤田医科大 1	獨協大 2	福岡医療専門学校 1
海外学校等 2	福岡県立大 4	西九州大 1	金沢医科大 1	日本女子大 1	福岡市医師会看護専門学校 1
合計 917	福岡女子大 5	長崎国際大 6	【 関 東 】	日本女子大 6	福岡歯科衛生専門学校 1
国立大学	長崎県立大 1	崇城大 4	関東学院大 1	日本政大 2	福岡リハビリテーション専門学校 1
【 国 立 難 関 大 】	名 桜 大 1	日本文理大 1	洗足学園音楽大 1	武蔵野大 1	合計 6
九州大 7	山口県立大 1	立命館アジア太平洋大 2	東洋英和女学院大 1	武蔵野美術大 1	専門学校(看護・医療系を除く)
神戸大 1	【 関 西 】	【 中 国 ・ 四 国 】	フェリス学院大 1	明治大 5	アミューズメントメディア総合学院専門学校 1
東京大 1	神戸外国語大 1	梅光学院大 1	青山学院大 2	ヤマザキ動物看護大 1	インターナショナルエアアカデミー 1
【 九 州 ・ 沖 縄 】	大阪公立大 1	梅光国際大 2	麻布大 1	立教大 4	大村美容ファッション専門学校 1
九州工業大 5	【 関 東 】	広島国際大 2	妻木女子大 2	和光大 1	九州デザイナー学院 1
福岡教育大 4	都留文科大 1	安田女子大 2	学習院女子大 2	早稲田大 3	九州ビジュアルアート専門学校 1
佐賀大 11	【 東 北 】	山崎理科大 9	北里大 2	神田外語大 5	専門学校福岡カレッジ・オブ・ビジネス 1
長崎大 4	国際教養大 1	川崎医科大 1	慶應義塾大 3	千葉工業大 17	東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校 1
熊本大 7	合計 21	【 関 西 】	工學院大 1	国際医療福祉大 21	東京俳優・映画&放送専門学校 1
大分大 3	私立大学	関西学院大 10	駒澤大 1	【 東 北 】	日本航空大学 1
鹿児島大 4	【 九 州 】	神戸学院大 3	芝浦工業大 2	岩手医科大 1	福岡国土建設専門学校 1
鹿儿球大 4	九州栄養福祉大 2	神戸女子学院大 2	順天堂大 2	【 北 海 道 】	福岡デザイン&テクノロジー専門学校 1
【 中 国 ・ 四 国 】	九州産大 27	神戸女学院大 1	昭和音楽大 1	酪農学園大 1	福岡ビューティアート専門学校 1
高知大 2	九州情報大 1	兵庫医科大 3	昭和女子大 1	【 福 岡 県 内 】	福岡ベルエポック美容専門学校 1
愛媛大 2	九州女子大 2	武庫川女子大 2	白百合女子大 1	【 福 岡 県 内 】	北海道立農業大学校 1
岡山山 1	久留米大 22	大阪経済法科大 1	清泉女子大 3	合計 793	合計 14
【 関 西 】	産業医科大 1	関西外国語大 6	清創大 4	文部科学省管轄外	海外学校等
兵庫教育大 1	純真学院大 13	関西大 2	東亜大 1	水産大学校 1	【 韓 国 】
大阪教育大 1	西南学院大 63	近畿大 13	津田大 15	防衛大学校 1	弘益大 1
【 中 部 】	西南女学院大 2	摂南大 3	東海大 6	合計 2	【 ア メ リ カ 】
金沢大 1	聖マリア学院大 3	京都芸術大 1	【 福 岡 県 内 】	私立短大	Salve Regina University 1
	第一薬科大 8	京都女子大 7	【 福 岡 県 内 】	中村学園大学短期大学部 7	合計 2
	筑紫学園大 72	京都橘大 7	福岡工業大学短期大学部 3		
	中村学園大 17	京都美術工芸大 1			
	西日本工業大 1				



令和4年度 学校法人筑紫女学園決算について

1 事業活動収支計算書について

事業活動収支計算書は、当該会計年度の「教育活動収支」、
「教育活動外収支」及び「特別収支」の3分類で構成され、収支のバラン
スを表すものです。企業では損益計算書に相当するものです。特に、基
本金組入前当年度収支差額は、当年度の経営状況を見る指標として重
要なもので、マイナスが大きくなるほど経営が窮迫します。事業活動収
入計は52億5,290万円余、一方、支出計は52億7,804万円余となり、基
本金組入前当年度収支差額は2,514万円余の支出超過となりました。

2 資金収支計算書について

資金収支計算書は、当該会計年度の資金の流れ及び収入・支
出のてん末を明らかにするもので、企業会計でのキャッシュフロー計算
書に相当するものです。資金収入総額は、54億7,659万円余となり、
これに対して資金支出総額は、52億1,475万円余で、資金収支差額
は、2億6,183万円余の収入超過となりました。この結果、翌年繰越支払
資金は、41億6,891万円余となりました。

3 貸借対照表について

令和4年度の貸借対照表は、令和5年3月31日現在の財政状態
を示すものです。総資産は、233億7,519万円余で前年度末と比較
して1億4,676万円余増加しております。学園の金融資産(現金預金及
び有価証券等)の残高は、前年度128億2,251万円余から、令和4年度は
130億1,986万円余となり、1億9,735万円余増加しております。一方、
負債総額は28億4,090万円余で前年度に比べ1億2,162万円余減少して
います。その結果、今年度末の純資産(資産総額－負債総額)は、205
億3,428万円余で、前年度末より2,514万円余減少しております。また、
基本金は233億1,577万円余で、前年度に比べ2億164万円余の減少と
なっております。

2 資金収支計算書 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：千円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	3,713,665	人件費支出	3,249,860
手数料収入	52,485	教育研究経費支出	1,231,067
寄付金収入	28,130	管理経費支出	386,652
補助金収入	1,164,225	借入金等利息支出	199
資産売却収入	0	借入金等返済支出	13,500
付随事業・収益事業収入	73,315	施設関係支出	157,197
受取利息・配当金収入	92,625	設備関係支出	59,868
雑収入	198,546	資産運用支出	91,881
借入金等収入	0	その他の支出	339,513
前受金収入	240,286	[予備費]	
その他の収入	360,548	資金支出調整勘定	▲314,982
資金収入調整勘定	▲447,230	翌年度繰越支払資金	4,168,913
前年度繰越支払資金	3,907,073		
収入の部合計	9,383,668	支出の部合計	9,383,668

1 事業活動収支計算書 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：千円)

教育活動収支	事業活動収入の部		事業活動支出の部	
	科目	金額	科目	金額
教育活動収支	学生生徒等納付金	3,713,665	人件費	3,129,465
	手数料	52,485	教育研究経費	1,574,858
	寄付金	25,821	管理経費	482,009
	経常費等補助金	1,161,592	徴収不能額等	0
	付随事業収入	73,315	教育活動支出計	5,186,332
	雑収入	121,119		
	教育活動収入計	5,147,997	教育活動収支差額	▲38,335
教育活動外収支	事業活動収入の部		事業活動支出の部	
	科目	金額	科目	金額
	受取利息・配当金	92,625	借入金利息	199
	その他の教育活動外収入	0	その他の教育活動外支出	0
	教育活動外収入計	92,625	教育活動外支出計	199
		教育活動外収支差額	92,426	
		経常収支差額	54,091	

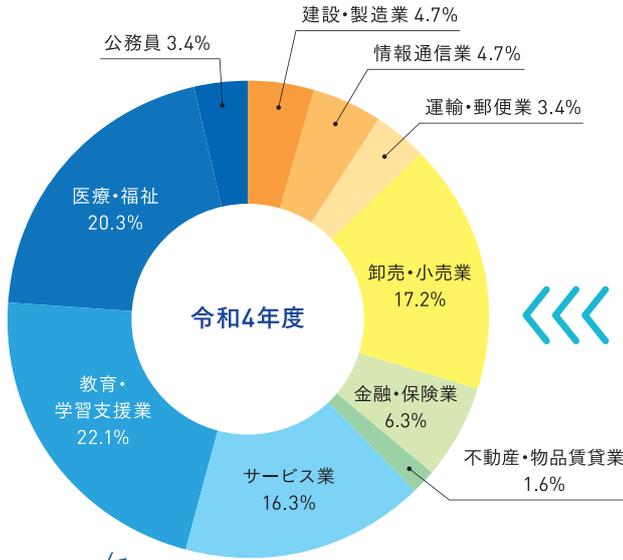
特別収支	事業活動収入の部		事業活動支出の部	
	科目	金額	科目	金額
特別収支	資産売却差額	0	資産処分差額	91,517
	その他の特別収入	12,286	その他の特別支出	0
	特別収入計	12,286	特別支出計	91,517
		特別収支差額	▲79,231	

科目	金額	科目	金額
(予備費)		(参考)	
基本金組入前当年度収支差額	▲25,140	事業活動収入計	5,252,908
基本金組入額合計	▲7,357	事業活動支出計	5,278,048
当年度収支差額	▲32,497		
前年度繰越収支差額	▲2,957,986		
基本金取崩額	209,003		
翌年度繰越収支差額	▲2,781,480		

3 貸借対照表 令和5年3月31日

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
固定資産	19,027,672	固定負債	2,001,261
有形固定資産	10,034,295	流動負債	839,640
特定資産	8,841,953	負債の部合計	2,840,901
その他の固定資産	151,424	純資産の部	
流動資産	4,347,519	基本金	23,315,770
		第1号基本金	21,325,731
		第2号基本金	1,250,000
		第3号基本金	411,039
		第4号基本金	329,000
		繰越収支差額	▲2,781,480
		純資産の部合計	20,534,290
資産の部合計	23,375,191	負債及び純資産の部合計	23,375,191



Point

①求人倍率上昇

新卒求人倍率は昨年の1.50倍から1.58倍へと上昇しました。(リクルートワークス研究所調べ)

②採用コミュニケーション

オンラインスキルの平準化に伴い、対面の代替手段としてではなく、改めてオンラインでの対人対応力が必須となりました。

③採用意向の変化

副業や転職の容認など、雇用に関する価値観が変化を見せつつあります。



文学部

学部・学科	建設・製造業	卸売・小売業	サービス業	教育・学習支援業	医療・福祉	公務員
日本語・日本文学科	9.3%	22.2%	14.7%	22.2%	7.4%	7.4%
英語学科	7.8%	11.7%	22.1%	13.0%	19.4%	9.1%
アジア文化学科	9.4%	25.0%	9.4%	31.3%		

人間科学部

●心理・社会福祉専攻

専攻	発達臨床心理コース	金融・保険業	サービス業	教育・学習支援業	医療・福祉	公務員
発達臨床心理コース	18.5%	7.4%	25.9%	3.7%	33.3%	5.5%
社会福祉コース	2.8%	2.8%	2.8%	5.9%	85.7%	

●初等教育・保育専攻

専攻	初等教育コース	金融・保険業	教育・学習支援業	サービス業	教育・学習支援業	医療・福祉
初等教育コース	4.4%	91.4%		7.7%	30.8%	58.5%
幼児保育コース						

現代社会学部

現代社会学部	情報通信業	卸売・小売業	金融・保険業	サービス業	医療・福祉
現代社会学部	12.5%	35.3%	5.7%	21.6%	5.7%

令和4年度 進路状況 (令和5年5月1日現在)

学部・学科	卒業生数 (A)	就職				
		希望者 (B)	就職者 (C)	就職率 (C/B)		
文学部	日本語・日本文学科	74	58	55	94.8%	
	英語学科	99	79	77	97.5%	
	アジア文化学科	87	66	65	98.5%	
人間科学部	心理・社会福祉専攻	発達臨床心理コース	74	59	55	93.2%
		社会福祉コース	49	40	39	97.5%
	初等教育・保育専攻	初等教育コース	75	70	69	98.6%
		幼児保育コース	74	68	65	95.6%
現代社会学部	現代社会学科	107	94	90	95.7%	
合計		639	534	515	96.4%	

(参考)令和3年度全体就職率:98.6%

令和4年度 卒業生の主な進路実績 (令和5年5月1日現在)

- マイナビ
- みなと山口合同新聞社
- 九州日立システムズ
- 吉野石膏
- 久原本家グループ
- 筑紫農業協同組合
- 北九州農業協同組合
- 西日本シティ銀行
- 肥後銀行
- 楽天銀行
- 楽天カード
- 福岡ひびき信用金庫
- 岡三証券
- 明治安田生命保険(相)
- 日本郵便
- 富士急ハイランド
- JALスカイ九州
- JALスカイエアポート沖縄
- ANA中部空港
- ANA沖縄空港
- JTB
- JR九州ホテルズ
- ヒルトン福岡シーホーク
- にしけい
- コカ・コーラ ボトラーズジャパンベンディング
- 九州三菱自動車販売
- 新生堂薬局
- 福岡市小学校教諭
- 福岡県小学校教諭
- 佐賀県小学校教諭
- 福岡県中学国語
- 長崎県中学国語
- 志免町
- 鳥栖市
- (学)麻生学園幼稚園
- (学)博多学園
- 久留米天使園
- 太宰府市子ども家庭総合支援拠点
- 社会保険診療報酬支払基金
- (医)貝塚病院
- (福)創生会久山福祉協会
- (福)日本傷疾者更生会
- 福岡県庁
- 久留米市役所
- 筑後市役所
- 北九州市役所
- うきは市役所
- 日田市役所
- 佐世保市役所
- 宇佐市役所
- 福岡市学校給食公社
- 福岡市総合図書館
- 福岡県警察
- 佐賀県警察
- 航空自衛隊

令和4年度 教員採用試験・国家試験合格状況

▶ 令和4年度 教員採用試験・国家試験結果一覧

校種	受験先	受験者数	合格者数	合格率	一般合格率
小学校	福岡県	28	26	92.9%	73.4%
	福岡市	13	9	69.2%	55.8%
	佐賀県	11	11	100.0%	72.5%
	熊本県	7	7	100.0%	72.5%
	熊本市	1	1	100.0%	58.9%
	大分県	3	3	100.0%	76.4%
	和歌山県	1	1	100.0%	37.1%
合計		64	58	90.6%	

校種	受験先	受験者数	合格者数	合格率	一般合格率
中学校	福岡県	10	6	60.0%	46.6%
	福岡市	3	1	33.3%	35.9%
	佐賀県	4	3	75.0%	47.9%
	長崎県	1	1	100.0%	46.6%
	熊本県	1	1	100.0%	41.2%
	横浜市	1	1	100.0%	20.9%
	大阪府	2	0	0.0%	25.5%
	京都府	1	0	0.0%	13.6%
	合計		29	18	62.1%
高等学校	長崎県	1	0	0.0%	23.6%
	熊本県	1	1	100.0%	14.4%
	横浜市	1	1	100.0%	30.8%
特別支援学校	福岡市	1	1	100.0%	55.9%
	大分県	1	1	100.0%	53.9%
	広島県	1	1	100.0%	36.3%
合計		29	18	62.1%	
社会福祉士(第35回)		46	23	50.0%	44.2%
精神保健福祉士(第25回)		7	5	71.4%	71.1%

Point

- 小学校教諭については、一次試験合格率が100%となり、最終結果でも西日本トップクラスの合格状況でした。
- 中等教職課程の合格率も前年比増となりました。
- 福祉系国家試験2種については全国平均を上回る合格状況でした。



祝！姉妹そろってメダリストへ！

やかべ まい
矢ヶ部真衣選手(妹)が二種目で金メダル、

やかべ あやか
矢ヶ部紋可選手(姉)とともに混合団体戦で銀メダル獲得



(左)矢ヶ部紋可選手、(右)矢ヶ部真衣選手



©(一社)日本デフバドミントン協会

2023年7月にブラジルのパラ・デ・ミナスで開催された聴覚障がい者の国際スポーツである「第3回世界デフユースバドミントン選手権大会」において、人間科学部幼児保育コース1年の矢ヶ部真衣選手が女子ダブルス、混合ダブルスの二種目で金メダルを獲得しました。同地で開催された「第6回世界デフバドミントン選手権大会」においては、現代社会学部4年の紋可選手と姉妹で出場し、混合団体戦で銀メダルを獲得しました。試合を終えブラジルから帰国されたお二人からメッセージが届きました。

矢ヶ部真衣選手「ユース大会で優勝できたものの、オープン大

会では悔しい思いが残る大会となりました。しかし、この悔しさをしっかりと次につなげ、2025年の東京デフリンピックで金メダル獲得に向けてより励んでいきたいと思います。」

矢ヶ部紋可選手「団体戦では銀メダルを獲得でき嬉しい気持ちでいっぱいです。しかし、個人戦は結果を残すことができず、悔いの残る大会でした。次の大会でリベンジできるよう練習に取り組んでいきます。応援ありがとうございました。」

姉妹揃って次の大会での活躍を誓いました。これからも続くお二人の挑戦を、心から応援しています！おめでとうございます！

卒業生

インタビュー

Message
from
Graduates



未来への道を描いている皆さんの
背中を押してくれる
宝物になるような言葉の贈り物です。

興味のある分野を とことん追いつける姿勢は 筑女の環境が育んでくれた

FEEL GOOD Social Business Company 代表

坂口 翠さん

筑紫女学園高等学校 2001年卒業

筑紫女学園大学 文学部 アジア文化学科 2006年卒業



—現在のお仕事について教えてください。
外資系のIT企業で働きながら、化粧品のアップサイクル事業「プラスコスメプロジェクト」を運営しています。具体的には化粧品メーカーや企業、個人や団体から回収した廃棄予定のメイク用品をクレヨンや画材に生まれ変わらせる活動です。

—筑女時代の思い出を教えてください。
高校はクラス数も生徒数も多く、たくさんの刺激を日々受けていました。今の事業を始める一歩が踏み出せたのも、そうした環境下で成長できたからではないかと思います。また、自身の英語力の低さに悔しさを感じ、大

学時代にカナダへの留学を1年間経験したことも、大切な転機の一つです。

—卒業して感じる筑女の魅力は？
やはり、仏教教育を受けられる点です。法話や仏教讃歌は、当時は理解できていない部分もあったのですが、何か起きたときに心を平穏に保てられるのは、筑女での教えがベースにあるからだと確信しています。それから、周りのみんなが魅力的なところ。グローバルに、アクティブに活躍している女性が多く、尊敬できる友人ばかりなのは非常に誇らしいです。

—今後の目標は？
メイク用品の中身だけではなく、パッケージ部分も知育おもちゃなどにアップサイクルデ

ザインするなど、サステナブルに繋がるモノづくりに挑戦していきたいです。また、この仕事は自宅で自分のペースでできるため、空き時間を活用してできます。今後はもっとメンバーを増やし、社会課題の解決につながるプロジェクト活動にも力を入れたいと考えています。

—後輩の皆さんにメッセージをお願いします。
私は高校・大学時代は、少しでも興味を持ったことに知見を広げ、その中でも好きなことに対して熱中してきたから、見えた景色や出会いがあったと思っています。ぜひ、皆さんも好きなこと・ものに巡り合えたら、迷わず追いつけてください。

memories



高校時代によく話を聞いてくれた保健室の碓先生と



こちらにロングインタビューを掲載しております
<https://www.chikushi.ac.jp/interview/>



筑紫女学園からのお知らせ

人事

採用 (令和5年4月1日付 ※一部別日就任)

●教育職員

大学
学長 南 博文
(※令和5年6月20日付)

<文学部>

日本語・日本文学科 准教授 人見 誠
アジア文化学科 准教授 多川 孝央

<人間科学部>

初等教育・保育専攻 准教授 神山 朋江
初等教育・保育専攻 講師 田中 ミサ

<現代社会学部>

現代社会学科 准教授 飯島 絵里
現代社会学科 准教授 村谷つかさ
現代社会学科 講師 木下 直子

高等学校

副校長 丸内 毅
常勤講師 佐伯 裕子
常勤講師 有馬 悠太
常勤講師 長野 邦裕
常勤講師 岡田 幸浩
常勤講師 平塚 俊茂

中学校

常勤講師 伊地知卓也
常勤講師 中原 一郎
常勤講師 長尾 涼帆

幼稚園

常勤講師 宮口 奈菜

●事務職員

法人本部事務局

法人本部事務局長 高橋 敬
(※令和5年6月1日付)

総務部 主事 與田 彩花

大学

教学支援部 主事 藤岡 桃子
連携推進部 企画主幹 渡辺 清二
連携推進部 主事 篠崎 史帆

■任命 (令和5年4月1日付)

●教育職員

大学
教学部長 石原 努

■任を解く (令和5年3月31日付)

●教育職員

大学
教学部長 小野 望

■退職 (令和5年3月31日付 ※一部別日退職) (再任の職員については明記しておりません)

●教育職員

大学

<人間科学部>

初等教育・保育専攻 教授 稲田 八穂
初等教育・保育専攻 講師 松井 真理

<現代社会学部>

現代社会学科 准教授 赤枝香奈子
現代社会学科 講師 李 会爽

高等学校

教諭 上田 正幸
教諭 湯川 敬子
特任教諭 濱崎 新一
常勤講師 松村美希子
常勤講師 當山 翔平
常勤講師 定松 澄
常勤講師 山口 流正
常勤講師 平川 悦子

中学校

教諭 岩元 雅輝
教諭 永末 朋子
特任教諭 菅原 盛之
特任教諭 吉田菜穂子
(※令和5年4月30日付)

幼稚園

常勤講師 安井 萌華

●事務職員

法人本部事務局

法人本部事務局長 西村 慎一
(※令和5年5月31日付)

大学

教学支援部 主事 佐々木流成
連携推進部 主査 藤井 薫
(※令和4年12月31日付)

連携推進部 主査 笹渕 美幸
連携推進部 企画主幹 井口 司

連携推進部 特任事務職員 吉本みどり

大学総務部 主任 古家真由美

大学改革推進室 参事 河本 博史

中学校・高等学校

総務班 班長 高田 晶子

理事会・評議員会

■就任 (令和5年6月1日付 ※一部別日就任)

●理事長

柴田 弘司
(※令和5年6月12日付)

●常務理事

西村 慎一
(※令和5年6月12日付)

●顧問

杉山 眞乘
(※令和5年6月12日付)

天野 義則
(※令和5年6月12日付)

●理事・評議員

高橋 敬

中山 信之

松尾太加志

納富 昌子

佐藤みさお

南 博文
(※令和5年6月20日付)

●評議員

丸内 毅
(※令和5年4月1日付)

森田 雄英

牟田 幸次

藤永 泰子

前原 俊史

大霧 香

石崎 郁代

森山クミ子

安田 香織

三谷久美子

蒲池 公隆

丸隈 一心

中川 清昭

城戸 秀明

■退任 (令和5年5月31日付 ※一部別日退任)

●理事長

杉山 眞乘

●常務理事

天野 義則

●理事・評議員

甲斐 裕

森 弘子

加藤 千代

中川 正法
(※令和5年6月19日付)

渡辺 守雄
(※令和5年6月19日付)

梶木 正益
(※令和5年4月1日付)

藤井 哲史

友重雄一郎

寺坂今日子

高田 晶子
(※令和5年3月31日付)

桐島 薫子

田中 正人

仲野 抄子

原田裕美子

佐藤みさお

花田 眞也

中山 信之

川崎 文丸

星野 幸代



CJ REPORTを読んでのご意見・ご感想をお寄せください!

より良い紙面作りを目指して、皆さまからのご意見・ご感想を募集します。

アンケートは
こちらから



受講料無料

令和5(2023)年度 後期 筑紫女学園大学 公開講座

“ともいき(共生)”～あらゆる存在とのつながりの中で生かされていることへの目覚め～

講座名	日時	会場	対象
公開講座 あずま しづ 東志津監督ドキュメンタリー映画「北のともしび」 上映会&監督トーク	10月7日(土) 13:00～15:30	筑紫女学園大学 飛翔会館3階 スクワーヴァティールホール	一般/80名
公開講座 臨床心理センター開設5周年記念公開講座 『ひきこもり支援について考える』	10月28日(土) 13:00～15:00	筑紫女学園大学 飛翔会館3階 スクワーヴァティールホール	一般/80名
公開講座 第29回 仏教学研究室公開講義(5回) 「ビジュアル～親鸞の歩んだ道～」 ①親鸞の出自と比叡山での修学 ②専修念仏入門・専修念仏弾圧 ③越後での親鸞 ④関東での伝道 ⑤晩年の執筆活動と関東での弾圧	①10月7日(土) ②10月14日(土) ③10月21日(土) ④11月4日(土) ⑤11月11日(土) 15:00～17:00	浄土真宗本願寺派 大分教区教務所 別府別院	一般/50名
公開講座 アジア塾～インドの宗教と伝統文化～(3回) ①ヨーガ・ワークショップ ②インドの宗教詩イスラムとヒンドゥー ③南インドの信仰と芸能～神々の世界をうたう～	①10月28日(土) ②11月11日(土) ③11月18日(土) 14:00～15:30	①筑紫女学園大学 お茶室(テニスコート横) ②筑紫女学園 警国キャンパス水月ホール 福岡市中央区警国2-8-1 紫苑館3階 ③筑紫女学園大学 6号館6101教室	①一般/30名 ②・③一般/50名
体験講座 アジア文化体験講座2023 芸術のチカラ 音楽と詩 ガムラン×女流詩人・亀井少葵 第1部:講演 ①女流詩人・亀井少葵 ②ガムランによるともいき 第2部:ガムランワークショップ	11月25日(土) 13:00～16:00	浄満寺門徒会館 福岡市中央区地2-3-3	一般/30名
公開講座 英語と英文学の世界(3回) ①魅力あふれる英語前置詞の世界 ②英国口承歌からホラー映画へ ③"English Language Songs: Old and New"	①11月25日(土) ②12月2日(土) ③12月9日(土) 13:30～15:10	筑紫女学園大学 8号館8103教室	一般/50名
公開講座 文学と南(12)シンポジウム・筑豊と沖縄 —上野英信生誕100年に考える—	12月2日(土) 13:30～15:30	コミュニティのおがた小ホール 直方市山部364-4	一般/50名
体験講座 カラーコーディネートのテクニック (インテリア&ファッション)	12月23日(土) 11:00～12:30	筑紫女学園大学 飛翔会館2階 コンピュータ演習室	一般/30名

お申込み・お問合せ

筑紫女学園大学社会連携センター
〒818-0192 福岡県太宰府市石坂2丁目12-1

TEL/092(925)9685 FAX/092(925)9683
Eメール/gakushu@chikushi-u.ac.jp

お申込み方法

FAX・Eメールまたは
本学ホームページより



詳細はこちら

*お申し込みの際は、①受講希望講座名②受講日③氏名(ふりがな)④郵便番号⑤住所⑥電話番号⑦年代⑧FAX番号(FAX申込の方のみ)をご記入ください。
複数名でのお申込みの場合、参加希望者の氏名(ふりがな)もご記入ください。
*お申込みの締切りは各講座開講日1週間前までとしており、定員に達した場合は締切りとなりますのでご了承ください。
*お預かりした個人情報は適切に管理し、公開講座運営以外に使用することはありません。

最新情報はホームページでご確認をお願いします。

法海 ところに響くことば 29

自分のことよりちょっと他人のことを考える こんなことができる人を心豊かな人という

富山県の浄土真宗本願寺派善巧寺の雪山隆弘(1940～1990)さんのことばです。雪山さんは、学生時代に俳優を目指して演劇活動をされ、卒業後は新聞社に入社してジャーナリストとして、さらにラジオパーソナリティとしても活動をされていました。そして、雪山玲子さんと出逢われて玲子さんの実家のお寺を継ぐために僧侶となられ、「開かれたお寺にしたい」との思いから落語会や、子ども会を開いたりするなどお寺を文化活動の場として開かれました。その中でも雪山さんは、もっと自己表現のできる場を作りたいと児童劇を始められ「雪ん子劇団」を結成して、県内外で多くの公演をされ劇団は35年間の活動を終えました。そしてこのことばは、雪山さんがその劇団の活動を通していつも大切な思いとして心がけておられたことばです。

仏教の教えに「自利他円満」という教えがあります。「自利」というのは自らがさとりを開くこと、「利他」とは他をさとりに至らしめるということです。他をさとりに至らしめるとは、すくうということで、それらが別々のものではなく、自らのさとりが、そのまま他のいのちのすくいとなり、それがまどかに(欠けることなく)できあがっているということです。そして「自利他円満」ということを私たちの人間関係で考えてみると、自分の幸

せ(自らの喜び)が、他人の幸せ(他者の喜び)にもつながり、他人の幸せ(他者の喜び)が、そのまま自分の幸せ(自らの喜び)にもなるということで、「世界全体が幸福にならないうちは、個人の幸福はあり得ない。」(宮澤賢治)という世界です。この教えは、とても大切なことですが、自分自身を振り返ってみると、私たちは自分が一番可愛い「自我」の思いから自分の幸せ(自らの喜び)を得るために努力はできても、それを後回しにして、他人の幸せ(他者の喜び)のために努力するということが苦手なものです。しかし、他人のことはほっといて、自分の幸せのみを追求すると、そこはギスギスとした争いの絶えない社会となっていくのではないのでしょうか。だからこそ、私たちは自然に「思いやり」や「おかげさま」という心を大切にしようとするのではないのでしょうか。

改めて雪山さんが大切にされた「自分のことよりちょっと他人のことを考える」とは、ほんの少しの思いやりが自分の心も豊かにし、その思いやりを受けた人の心も豊かになって、お互いを思い合う温かい社会となっていくということではないのでしょうか。ほんの少しの思いやりの心を大切にしてお互いに心豊かな人になれるよう心がけていきたいものです。